

# 役目を終えた石淵ダム（放流設備）

～その役割を胆沢ダムへ～

【当時】



【現在】



石淵ダムの放流設備は、オリフィスゲート 2門（ローラーゲート 1門あたり高さ7.0m、幅6.8m）、クレストゲート 4門（ラジアルゲート 1門あたり高さ3.9m、幅7.2m）あり、洪水時にはダム下流への被害を最小限に抑えるように洪水調節を行いました。

現在は、胆沢ダム奥州湖に隣接する「石淵広場」にモニュメントとして実物が展示されています。